

令和元年度事業報告

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

【法人の基本事項】

1. 法人組織の経緯

昭和 31 年 4 月	「安佐地区法人会」創立（佐野税務署管内 1 市 2 町）
昭和 63 年 6 月	「社団法人 安佐法人会」設立（社団化）
平成 17 年 6 月	「社団法人 佐野法人会」へ改称（市町合併）
平成 24 年 4 月	「公益社団法人 佐野法人会」へ移行（公益移行認定登記）

2. 主たる事務所の所在地

本部事務所	栃木県佐野市大和町 2687 番地 1（佐野商工会議所会館 3 階）
-------	------------------------------------

（事務委託状況）

田沼支部	栃木県佐野市栃本町 2237-1	佐野市あそ商工会内
葛生支部	栃木県佐野市葛生西 1-10-36	佐野市あそ商工会葛生支所内

3. 法人の事業

（1）公益目的事業

公 1	税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事項
公 2	地域企業の健全な発展に資する事業
公 3	地域社会への貢献を目的とする事業

（2）共益事業

他（1）	会員交流及び会員の福利厚生に資する事業
------	---------------------

4. 公益目的事業を行う都道府県の区域及び所管官庁

区 域	栃 木 県
所 管	栃木県経営管理部税務課

5. 理事及び監事

	常 勤	非 常 勤	計
理 事 の 数	0 人	29 人	29 人
監 事 の 数	0 人	3 人	3 人

6. 会 員

会 員 数	1, 1 3 2	令和 2 年 3 月 3 1 日現在
-------	----------	--------------------

7. 職 員

職員の数	2 人	常勤
------	-----	----

I. 総括的概要

佐野法人会は、地域に開かれた団体として「地域の発展に貢献する事業の実施」を念頭に、組織基盤の整備と強化、企業経営支援事業並びに社会貢献活動の充実により、公益性を追求した事業活動の展開に努力いたしました。

佐野市をはじめ各地に甚大な被害を発生させた令和元年度東日本台風被害の折には、佐野税務署と連携し、ホームページに「災害を受けた場合の税務手続き」「国税の申告・納税の期限延長地域」等を掲載するほか、会報誌「ほうじん佐野」にも「被害を受けた場合の税制上の措置」について掲載するなど、例年以上に積極的な税務情報の発信に努めました。

また、法人会の原点である「税」に関する活動として、税務研修の基幹となる「決算期別 法人税・消費税の申告説明会」や「改正税法説明会」を開催したほか「自主点検チェックシート」の活用方法についても周知いたしました。

また、児童を対象に税知識の普及と啓発を目的とした事業として、青年部会では市内の4小学校で「租税教室」を行いました。女性部会では「税の絵はがきコンクール」を実施、市内の6年生176名から応募があり、一般公開講演会の席上で表彰式を執り行いました。

そして、基幹事業でもあります税制提言活動や経営管理実務セミナーを実施しました。一般公開講演会では拓殖大学海外事情研究所教授の富坂聰氏をお招きし『チャイナパワーが日本に与える影響～日本人の知らない中国の不思議～』と題しご講演頂きました。

社会貢献事業では、チャリティーゴルフコンペ募金収益とともに女性部会において製作したデコパージュ石鹸100個を、佐野市に寄贈いたしました。

共益事業では、各種会員交流会、栃木県連会員研修会、青年部会主催のチャリティーゴルフコンペ、女性部会主催視察研修会など開催し、会員交流に努めました。

法人会は「税のオピニオンリーダー」たる経済団体であるとの認識に立ち、企業経営及び健全な地域社会形成への支援、地域の皆様に認識される団体組織としての事業の充実、及び会員サービスの向上に努力いたしました。

以下に、令和元年度事業並びに会議等について詳細を報告いたします。

II. 定款、規程の制定及び変更

(1) 定 款 変更なし

(2) 規 程

会費規程の一部改正（令和1年5月20日 令和元年度第1回理事会承認）

（会費の種類）

第2条 この法人の会費年額は、「別表1」のとおりとする。

この法人の理事である者が当該法人の役員である法人については、その職位に応じて正会員（B）の区分とし、それ以外の法人については正会員（A）の区分によるものとする。（下線部を追加）

（中途入退会の会費及び納期）

第5条 事業年度の中途に入会した会員の当該事業年度の会費年額は、入会の日属する月の翌月から年度末までの月数による。

2 前項の会費の納入は、請求書の到着後すみやかに納入するものとする。

3 事業年度の中途に退会した会員について、既納入済の会費については、これを返還しないものとする。（下線部を追加）

会計処理規程の一部改正（令和1年5月20日 令和元年度第1回理事会承認）

（預金及び公印管理）

第20条 預金の名義人は、会長とする。

ただし、青年部会・女性部会の預金の名義人は各部部长とする。（下線部を追加）

2 出納に使用する印鑑は、会計責任者が保管し、押印するものとする。

3 金融機関との取引を開始し、又は廃止するときは、会長の承認を受けなければならない

事務処理規程の一部改正（令和1年5月20日 令和元年度第1回理事会承認）

（公印種類）

第4条 公印の種類は、次のとおりとする。

（1）実 印 : 会長名

（2）銀行印 : 会長名

（3）文書印 : 会長名、委員長名、部部长名、~~支部長名~~（削除）

（4）会 印 : 法人名

部会運営規程の一部改正（令和1年5月20日 令和元年度第1回理事会承認）

（部会役員）

第6条 部会には、10名以内15名以内（変更）の役員を置き、部会員の中から選任する。

Ⅲ. 公益目的事業

1. 公益目的事業

公-1 税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業

(1) 税知識の普及を目的とした事業（公1-1）

ア 税制改正・決算期別説明会等、税を中心とした研修会の実施

日 程	事 業 名	内 容	出席者	講師
H31. 4. 18	決算期別説明会	会社の決算と申告、留意事項	41名	佐 野 税 務 署 担 当 官
〃	税務コンプライアンス説明会	自主点検チェックシートの活用方法	〃	
〃	軽減税率説明会		〃	
R1. 8. 6	決算期別説明会	会社の決算と申告、留意事項	24名	
〃	税務コンプライアンス説明会	自主点検チェックシートの活用方法	〃	
〃	軽減税率説明会		〃	
11. 7	決算期別説明会	会社の決算と申告、留意事項	10名	
〃	税務コンプライアンス説明会	自主点検チェックシートの活用方法	〃	
〃	軽減税率説明会		〃	
R2. 1. 17	決算期別説明会	会社の決算と申告、留意事項	10名	
〃	税務コンプライアンス説明会	自主点検チェックシートの活用方法	〃	
〃	軽減税率説明会		〃	
R1. 10. 3	改正税法説明会	法人税関係法令の改正及び概要	82名	
〃	税務コンプライアンス説明会	自主点検チェックシートの活用方法	〃	
〃	軽減税率説明会		〃	

R2. 1. 14	租税教室	吾妻小学校 6年生	19名	青年部 会員
1. 15	〃	犬伏小学校 6年生	78名	
1. 22	〃	天明小学校 6年生	56名	
2. 7	〃	旗川小学校 6年生	30名	
R1. 11. 11	租税教育事業分科会	租税教室準備	7名	-
11. 29	〃	〃	16名	-
12. 13	〃	授業リハーサル	3名	-
12. 16	〃	〃	6名	-
R2. 1. 13	〃	〃	3名	-
2. 3	〃	〃	7名	-
3. 3	〃	租税教室全体反省会	12名	-

イ ホームページによる税情報の発信

ホームページを活用し、税に関する情報をはじめ講演会・研修会の開催情報の掲載、インターネットセミナーの充実を図った。

ウ 税情報発信のための広報活動の充実

会報誌「ほうじん佐野」を8月と1月に発行した。〈各1,500部〉
 令和1年 7月12日 第1回広報委員会 出席 6名
 令和1年11月 7日 第2回広報委員会 出席 5名

(2) 納税意識の高揚を目的とした事業

ア 税の絵はがきコンクールの実施（女性部会主催）

参加小学校；天明、植野、犬伏、吾妻、城北、常盤、山形、氷室小学校
 出品数；176点
 審査会；令和2年1月27日 会場 佐野商工会議所
 審査委員長 日本水彩画会安足支部 安原高次氏 他 6名
 表彰式；令和2年2月20日 会場 マリアージュ仙水
 【女性部会長賞】安塚莉心（城北）【税務署長賞】福島ひなの（山形）
 【法人会長賞】石川聖椰（常盤）【金賞】3名【銀賞】4名【銅賞】7名

イ 納税表彰式における税に関する作品の表彰

税を考える週間に協賛し、中学生から税に関するポスターや標語を募集。税務団体関係者による審査を実施し、表彰状を贈呈した。

(3) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

ア 令和2年度税制改正に関するアンケート調査を実施

県法連、全法連実施による「令和2年度税制改正に関するアンケート調査」を税制委員、本会及び青年部会、女性部会役員を対象に実施。「税制改正提言書」作成に大きく反映させるべく、それぞれ回答結果を提出した。
 令和1年7月 9日 第1回 税制委員会 出席 5名

イ 要望実現のための提言活動の実施

令和1年10月30日 「令和2年度税制改正提言書」を提出した。
 提出先；佐野市長、佐野市総合政策部長
 （佐野市教育長、市議会議長、市議会議員他、関係者には書面にて提出）
 出席者；会長、副会長、税制委員長、事務局

ウ 法人会全国大会《三重大会》への参加

開催日；令和1年10月3日 会場；津市産業スポーツセンター サオリーナ
 テーマ；皇室と神宮 講師；伊勢神宮広報室広報課長 音羽 悟氏

エ 全国青年の集い《大分大会》への参加

開催日；令和1年11月8日 会場；iichiko総合文化センター グランシアタ
 テーマ；ポジティブ志向～健康な心と体で未来を動かす～ 講師；アンミカ 氏

オ 全国女性フォーラム《富山大会》への参加

開催日；平成31年4月25日 会場；富山産業 テクノホール
 テーマ；わが映画人生 講師；俳優・映画監督 奥田 瑛二 氏

公-2 地域企業の健全な発展に資する事業

(1) 講演会・研修会・経営管理実務セミナーの開催

令和1年 7月16日 第1回研修委員会 出席者 4名
 令和1年 8月21日 第2回研修委員会 出席者 6名
 令和1年10月23日 青年部会第1回研修事業分科会 出席者 4名
 令和2年 1月16日 青年部会第2回研修事業分科会 出席者 4名

ア 経営管理セミナー

開催日	平成31年4月17日	場所	佐野商工会議所	参加者	15名
テーマ	スマートフォン決済サービス OrigamiPay 活用&導入セミナー				
講師	株式会社 Origami 代表取締役 濱田 雄仁 氏				
開催日	令和1年5月23日	場所	佐野商工会議所	参加者	31名
テーマ	2019年度改正対応！最新助成金徹底解説セミナー				
講師	社会保険労務士法人田村社労士事務所 代表社員 田村 桂介 氏				
開催日	令和1年6月19日	場所	佐野商工会議所	参加者	26名
テーマ	品質管理実践セミナー				
講師	技術コンサルタント 島脇 寛 氏				
開催日	令和1年7月10日	場所	佐野商工会議所	参加者	23名
テーマ	現場社員のための組織行動力向上セミナー				
講師	株式会社M×Eコンサルティング 代表取締役 松嶋 清秀 氏				
開催日	令和1年7月17日	場所	佐野商工会議所	参加者	76名
テーマ	労働問題対策の勉強会&相談会				
講師	社会保険労務士法人田村社労士事務所 代表社員 田村 桂介 氏				
開催日	令和1年9月19日	場所	佐野商工会議所	参加者	7名
テーマ	社会保険労務士が教える人事・労務の基本を学ぶ講座 No.1				
講師	社会保険労務士法人田村社労士事務所 代表社員 田村 桂介 氏				
開催日	令和1年10月17日	場所	佐野商工会議所	参加者	48名
テーマ	社会保険労務士が教える人事・労務の基本を学ぶ講座 No.2				
講師	社会保険労務士法人田村社労士事務所 岩崎 剛人 氏				
開催日	令和1年11月13日	場所	佐野商工会議所	参加者	16名
テーマ	品質管理基本セミナー				
講師	Yutoku コンサルティング 代表 芳賀 宏一郎 氏				
開催日	令和1年12月3日	場所	佐野商工会議所	参加者	8名
テーマ	A I（人工知能）の現状				
講師	株式会社マネージメントセンター 石川 直樹 氏				

開催日	令和2年1月24日	場所	佐野商工会議所	参加者	12名
テーマ	組織力強化のための管理研修				
講師	株式会社M×Eコンサルティング 代表取締役 松嶋 清秀 氏				
開催日	令和2年2月4日	場所	マリアージュ仙水	参加者	74名
テーマ	SDGsを活用した地域課題の解決法（青年部会主催）				
講師	一般社団法人SDGs市民社会ネットワーク 事務局長 新田 英理子 氏				
開催日	令和2年2月27日	場所	佐野商工会議所	参加者	28名
テーマ	最新助成金&同一労働同一賃金！2大法改正公開セミナー				
講師	社会保険労務士法人田村社労士事務所 岩崎 剛人 氏				

イ 一般公開講演会の開催

開催日	令和2年2月20日	場所	マリアージュ仙水	参加者	176名
テーマ	チャイナパワーが日本に与える影響 ～日本人の知らない中国の不思議～				
講師	拓殖大学海外事情研究所 教授 富坂 聡 氏				

(2) インターネットセミナー(オンデマンド配信)

開催日	年間365日(24時間)常時配信				
テーマ	全450タイトル以上配信 経営、労務、税務、経理、法律、政治、経済、人材育成、環境、他				
講師	経済評論家、弁護士、税理士、社労士、ジャーナリスト、他				
参加者	年間アクセス数/10,918件 会員ログイン数/1,172件				

公-3 地域社会への貢献を目的とする事業

(1) 社会福祉、環境問題などの改善に資する事業

ア 福祉施設等への衛生物品の寄贈

令和2年3月27日 女性部会において回収したタオル90本を社会福祉協議会へ寄贈した。

イ 節電キャンペーン(いちごプロジェクト)の実践

節電啓発用うちわ100本を配布し「無理のない節電」への協力を呼びかけた。

(2) 地域社会の事業活動に対する支援

令和2年2月27日 青年部会、災害被災地支援チャリティーゴルフコンペの募金収益110,000円を「令和元年東日本台風」の復興に役立ててもらうため佐野市へ寄贈した。また、女性部会で制作したデコパージュ石鹸100個もあわせて寄贈した。

2. 共 益 事 業 (会員対象事業)

(1) 会員福利厚生制度事業

令和1年6月20日 会員の福利厚生制度の充実推進に功績のあった提携会社の推進員(代理店)を通常総会席上にて表彰した。

令和1年7月31日 第1回厚生委員会 出席者 5名

令和1年9月 3日 拡大厚生委員会 出席者 41名

(2) 会員増強運動

ア 組織(令和2年3月31日)

会員数 1,132社 組織率 48.8%(法人数 2,318社)

イ 役員数	役 職	会 長	副会長	常任理事	理 事	監 事	合 計
	役員数	1	3	8	17	3	32

ウ 組織の充実・強化

令和1年6月20日 平成30年度会員増強功労者を通常総会席上にて表彰した。
 本部組織委員会において、佐野法人会オリジナルパンフレットを作成するとともに10月から翌年3月までを会員増強期間とし加入勧奨に努めた。

令和1年7月31日 第1回組織委員会 出席者 7名

令和1年9月27日 第2回組織委員会 出席者 7名

エ 会員移動状況

支部	平成31年3月31日			期 中 異 動			令和2年3月31日		
	法人数	会員数	加入率	入会	退会	増減	法人数	会員数	加入率
佐野	1657	753	45.4%	28	18	10	1647	763	46.3%
田沼	447	218	48.8%	10	11	△1	449	217	48.3%
葛生	226	155	68.6%	2	5	△3	222	152	68.5%
合計	2,330	1,126	48.3%	40	34	6	2,318	1,132	48.8%

(3) 青年部会・女性部会の移動状況

	平成31年3月31日	期 中 異 動			令和2年3月31日
		入会	退会	増減	
青年部会	91	8	8(卒業)	0	91
女性部会	70	1	4	△3	67

(4) 会員交流事業の開催

日 程	事 業 名	開催場所	出席者
R1. 6.20	総会会員交流会	サンルート佐野	86名
7.5	青年部会 決算報告会懇親会	マリアージュ仙水	40名
7.11	女性部会 決算報告会懇親会	日本料理吾妻	12名
9.10	県法連会員研修会	ホテル東日本宇都宮	15名
9.19	県外視察研修会（女性部会主催）	東京都高尾山方面	16名
10.2	災害被災地支援チャリティーゴルフコンペ（青年部会主催）	ゴールド佐野 カントリークラブ	55名
	7.30 第1回会員親睦事業分科会	佐野法人会	5名
	9.9 第2回会員親睦事業分科会	〃	7名
	9.9 第3回会員親睦事業分科会	〃	6名
11.8~9	青年部会 部会員交流研修会	大分県別府方面	13名
R2. 2.5	青年部会 新春懇談会	マリアージュ仙水	49名
2.20	新春会員交流会	〃	79名

3. 法人管理運営事業

(1) 諸会議の開催

ア 総会

日 時	令和1年6月20日	出席者	154名（委任状 526）
場 所	ホテルサンルート佐野		

イ 理事会

日 程	会 議 名	開催場所	出席者
R1. 5.20	第1回理事会	佐野市中央公民館	24名
6.13	第2回理事会 *決議の省略の方法による		—
6.20	第3回理事会	ホテルサンルート佐野	21名
10.30	第4回理事会	佐野商工会議所	24名
R2. 3.11	第5回理事会	〃	23名

ウ 正副会長会議

日 程	会 議 名	開催場所	出席者
R1. 4. 8	第1回正副会長会議	佐野法人会	4名
R1. 5.16	第2回正副会長会議	〃	4名
6.11	第3回正副会長会議	佐野商工会議所	4名
7. 1	第4回正副会長会議	佐野法人会	4名
8.19	第5回正副会長会議	〃	5名
10.21	第6回正副会長会議	〃	4名
R2. 2.17	第7回正副会長会議	佐野法人会	3名

エ 会計監査会

日 程	会 議 名	開催場所	出席者
R1. 5.10	第1回会計監査	佐野法人会	5名
10. 9	第2回会計監査	〃	3名

オ 総務委員会

日 程	会 議 名	開催場所	出席者
R1. 7.24	第1回総務委員会	佐野法人会	4名
R2. 1.25	第2回総務委員会	〃	6名

カ 青年部会

日 程	会 議 名	開催場所	出席者
R1. 4.15	第1回正副部会長会議	角半	5名
R1. 5.27	第2回正副部会長会議	〃	4名
7. 5	第1回理事会	マリアージュ仙水	12名
7. 5	決算報告会	〃	29名

キ 女性部会

日 程	会 議 名	開催場所	出席者
R1. 5.15	第1回理事会	佐野法人会	6名
7.11	第2回理事会	〃	4名
7.11	決算報告会	〃	12名

(2) 関係諸機関との連携協調

ア 栃木県法人会連合会

日 程	会 議 名 ・ 事 業 名	開催場所
R1. 4. 9	福利厚生制度「キックオフ」会議	ホテル東日本宇都宮
4.19	事務局長会議	栃木県法人会会館
R1. 5.22	総務委員会	〃
5.28	正副会長会議・理事会	〃
6.19	第7回通常総会	ホテル東日本宇都宮
6.25	栃法連女性部会新旧正副会長等会議	栃木県法人会会館
6.27	栃法連青年部会連絡協議会役員会	〃
7.30	新役員等公益法人制度研修会	護国会館
8.30	事務局長会議	ホテル丸治
9. 3	研修委員会	栃木県法人会会館
9. 4	広報委員会	〃

9. 6	総務委員会	栃木県法人会会館
9. 12	税制委員会	〃
9. 13	厚生委員会	〃
9. 17	組織委員会	〃
10. 8	県内事務担当者会議	鬼怒川観光ホテル
10. 15	総務委員会	栃木県法人会会館
10. 23	正副会長会議・理事会	〃
10. 28	栃法連青年部会連絡協議会緊急役員会	〃
11. 6	税制委員会	〃
11. 25	税制委員会	〃
12. 10	税制委員会	〃
12. 18	県内事務局長会議	〃
R2. 2. 4	栃法連女性部会連絡協議会役員会	〃
2. 13	厚生委員会	〃
2. 19	研修委員会	〃
2. 20	税制委員会	〃
2. 27	組織委員会	〃
3. 2	総務委員会	〃
3. 3	広報委員会	栃木県法人会会館
3. 31	正副会長会議・理事会	*決議の省略の方法による

イ 全国法人会総連合

日程	会議名・事業名	開催場所
R1. 8. 22	新任事務局長会議	全法連会館
R2. 1. 22	新年賀詞交歓会	帝国ホテル
3. 4	事務局セミナー	ハイアットリージェンシー東京

ウ 関東信越局法人会連絡協議会

日程	会議名・事業名	開催場所
R1. 8. 27	令和元年度通常役員総会	ラフレ・さいたま
12. 4	事務局職員研修会	ブリランテ武蔵野
R2. 1. 28	関東信越国税局幹部との協議会	宇都宮ニューみくら

(3) その他

市内の各種団体・委員会・協議会等に参画し地域社会との連携協調を図った。

関東信越税理士会佐野支部	佐野商工会議所
佐野市租税教育推進協議会	佐野市あそ商工会
佐野税務署管内青色申告会連合会	佐野間税会
佐野税務署管内納税貯蓄組合連合会	佐野青年会議所
正しい申告と納税推進都市協議会	佐野市社会福祉協議会
佐野市民活動センター協働推進会議	日本クリケット協会
*通称『ここねっと』	さのまるサポーターズ

以上

事業報告附属明細書

「重要な事項」に該当するものはない。

令和元年度 正味財産増減計算書 (決算書)

平成 31年 4月 1日～令和 2年 3月 31日

公益社団法人 佐野 法人会

(単位:円)

科	目	本年度	前年度	差異	備考
I 一般正味財産増減の部					
i 経常増減の部					
(1) 経常収益					
特定資産運用益	特定資産受取利息	112	52	60	特定資産(定期預金)利息
受取会費	正会員受取会費	7,169,000	6,819,000	350,000	正会員会費
	賛助会員受取会費	215,000	122,000	93,000	賛助会員会費
	小計	7,384,000	6,941,000	443,000	
事業収益	研修事業収益	0	0	0	各種セミナー等の受講料
	租税教育事業収益	44,000	80,000	△ 36,000	全国青年の集い 他 参加会費
	社会貢献事業収益	110,000	98,000	12,000	チャリティーコンペ・理事会・研修会募金
	福利厚生事業収益	27,500	42,000	△ 14,500	福利厚生懇談会参加会費
	会員親睦事業収益	1,372,500	1,126,000	246,500	視察研修会・新年交流会等の参加会費
小計	1,554,000	1,346,000	208,000		
受取補助金	全法連助成金	8,134,000	7,697,100	436,900	全法連より助成金
	県法連補助金	717,200	605,072	112,128	栃木県法連より補助金
	その他補助金	30,000	30,000	0	関東信越税理士会より補助金
小計	8,881,200	8,332,172	549,028		
受取負担金	青年部会負担金	270,000	273,000	△ 3,000	青年部活動年会費
	女性部会負担金	67,000	71,000	△ 4,000	女性部活動年会費
	会員負担金	509,000	461,500	47,500	総会・部会(決算報告会)併催懇親会費
小計	846,000	805,500	40,500		
受取寄付金	受取寄付金	100,000	0	100,000	公益事業への寄付金
	募金収益	0	0	0	
小計	100,000	0	100,000		
雑収益	受取利息	32	19	13	普通預金利息
	広告収入	30,000	30,000	0	広告掲載料
	雑収入	505,878	395,148	110,730	褒賞金、御芳志、その他
小計	535,910	425,167	110,743		
【経常収益計】		19,301,222	17,849,891	1,451,331	
(2) 経常費用					
1.事業費	給料手当	5,936,922	6,387,581	△ 450,659	職員給料
	臨時雇用賃金	0	30,000	△ 30,000	アルバイト代
	退職給付費用	225,000	363,000	△ 138,000	職員退職金積立金
	福利厚生費	997,716	1,063,382	△ 65,666	法定福利費ほか
	会議費	1,851,210	2,149,021	△ 297,811	視察会、会員交流会等費用
	旅費交通費	826,501	706,222	120,279	全国大会・県連総会旅費ほか
	通信運搬費	632,144	802,788	△ 170,644	会議・研修案内、会報、電話代等
	減価償却費	18,642	3,085	15,557	固定資産等の減価償却
	消耗什器備品費	291,912	48,052	243,860	少額備品
	消耗品費	486,432	388,199	98,233	消耗品
	修繕費	229,635	493,219	△ 263,584	什器保守管理
	印刷製本費	962,431	1,210,584	△ 248,153	会報、講演セミナー案内等の印刷

科	目	本年度	前年度	差異	備考
	燃料費	22,971	17,096	5,875	公用車燃料代
	光熱水料費	56,254	70,158	△ 13,904	事務室電気料(商工会議所)
	賃借料	652,748	635,851	16,897	事務室賃借料(商工会議所)
	保険料	59,195	66,893	△ 7,698	公用車保険・事業参加者用保険
	諸謝金	266,300	595,080	△ 328,780	講師謝金ほか
	租税公課	31,051	31,051	0	公用車自動車税
	事務委託費	58,319	58,319	0	支部事務委託手数料(あそ商工会)
	支払負担金	125,000	312,303	△ 187,303	各大会、会議、研修会参加費等
	支払寄付金	110,000	108,000	2,000	チャリティー募金の寄贈
	委託費	188,659	184,753	3,906	インターネットセミナー ホームページ管理料ほか
	会場費	212,682	242,006	△ 29,324	講演会・セミナー等の会場費
	広告宣伝費	0	9,719	△ 9,719	講演・セミナー、他広告掲載料
	表彰費	83,577	0	83,577	絵はがき等、作品表彰
	リース料	80,525	179,625	△ 99,100	コピー機、他
	事務所管理費	143,619	142,302	1,317	事務室共益費(商工会議所)
	支払手数料	274,877	268,467	6,410	会費振替手数料、振込手数料等
	新聞図書費	6,111	22,417	△ 16,306	研修会テキスト等購入費
	電算委託費	0	0	0	パソコンシステム等の調整等
	雑費	315,252	83,213	232,039	諸雑費
	小計	15,145,685	16,672,386	△ 1,526,701	
2.管理費	給料手当	659,659	709,731	△ 50,072	職員給料
	臨時雇用賃金	0	0	0	アルバイト代
	退職給付費用	25,000	40,333	△ 15,333	職員退職金積立金
	福利厚生費	110,858	118,154	△ 7,296	法定福利費、他
	会議費	164,983	343,607	△ 178,624	総会、役員会、委員会、部会役員会費用
	旅費交通費	9,349	16,644	△ 7,295	出張交通費
	通信運搬費	43,415	43,236	179	電話代、郵券代
	減価償却費	30,178	31,573	△ 1,395	固定資産等の減価償却
	消耗什器備品費	32,435	3,241	29,194	少額備品
	消耗品費	34,406	13,692	20,714	消耗品
	修繕費	25,514	54,802	△ 29,288	什器保守管理料
	印刷製本費	43,976	56,286	△ 12,310	パンフレット、封筒、ほか印刷代
	燃料費	2,553	1,900	653	公用車燃料代
	光熱水料費	6,249	7,795	△ 1,546	事務室電気料(商工会議所)
	賃借料	72,528	70,649	1,879	事務室賃借料(商工会議所)
	保険料	6,399	6,567	△ 168	公用車保険料等
	租税公課	3,449	3,449	0	公用車自動車税
	事務委託費	6,481	6,481	0	支部事務委託手数料(あそ商工会)
	支払負担金	10,000	5,250	4,750	事業参加費等
	支払寄付金	40,000	35,000	5,000	地域イベント協賛金等
	委託費	0	0	0	
	広告宣伝費	0	1,081	△ 1,081	広告掲載費用
	表彰費	57,340	60,770	△ 3,430	功労者表彰、他
	リース料	8,947	19,959	△ 11,012	コピー機、他
	事務所管理費	15,957	15,810	147	事務室共益費(商工会議所)
	支払手数料	29,891	28,335	1,556	会費振替手数料、振込手数料、他

科	目	本 年 度	前 年 度	差 異	備 考
	新聞図書費	678	2,490	△ 1,812	新聞代、他
	電算委託費	0	0	0	パソコンシステム等の調整等
	諸会費	145,550	158,200	△ 12,650	全法連、県連、商工会、他団体年会費
	渉外慶弔費	132,950	158,579	△ 25,629	他団体会合参加祝金、慶弔費用等
	雑 費	30,996	2,519	28,477	諸雑費
	小 計	1,749,741	2,016,133	△ 266,392	
	【経常費用計】	16,895,426	18,688,519	△ 1,793,093	
	【当期経常増減額】	2,405,796	△ 838,628	3,244,424	
ii. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
	【経常外収益計】	0	0	0	
(2) 経常外費用					
	法人税・住民税・事業税	0	0	0	
	【経常外費用計】	0	0	0	
	【当期経常外増減額】	0	0	0	
	【当期一般正味財産増減額】	2,405,796	△ 838,628	3,244,424	
	【一般正味財産期首残高】	2,315,134	3,153,762	△ 838,628	
	【一般正味財産期末残高】	4,720,930	2,315,134	2,405,796	
II 指定正味財産増減の部					
	受取全法連助成金	8,134,000	7,697,100	436,900	
	受取県法連補助金	717,200	605,072	112,128	
	その他補助金	30,000	30,000	0	
	[指定正味財産合計額]	8,881,200	8,332,172	549,028	
	[一般正味財産への振替額]	△8,881,200	△8,332,172	△ 549,028	
	【当期指定正味財産増減額】	0	0	0	
	III 正味財産期末残高	4,720,930	2,315,134	2,405,796	

財務諸表に対する注記

令和 2 年 3 月 31 日現在

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法 …………… 定率法により実施。
 (2) 消費税等の会計処理 …………… 消費税込額で表示。

2. 特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
車輛運搬具再取得引当資産	1,250,000	0	0	1,250,000
備品再取得積立資産	200,000	0	0	200,000
退職給付引当資産	540,000	250,000	0	790,000
合 計	1,990,000	250,000	0	2,240,000

3. 引当金の明細(内訳)は次のとおりである。 (単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	540,000	250,000	0	0	790,000

4. 特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
車輛運搬具再取得引当資産	1,250,000	0	1,250,000	0
備品再取得積立資産	200,000	0	200,000	0
退職給付引当資産	790,000	0	790,000	790,000
合 計	2,240,000	0	2,240,000	790,000

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。(単位：円)

科 目	取 得 価 額	当 期 減 価 償 却 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
車輛運搬具(ホンダフィット)	1,049,190	0	1,049,189	1
リサイクル預託金	10,810	—	—	10,810
什 器 備 品	472,235	20,713	472,235	0
電 話 加 入 権	147,784	—	—	147,784
構 築 物 (広告塔 1 基)	432,000	28,107	179,033	252,967
合 計	2,112,019	48,820	1,651,637	411,562

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。(単位：円)

補助金等の名称	交 付 者	前 期 残 高	当 期 増 額	当 期 減 額	期 末 残 高	記 載 区 分
助 成 金 (全法連助成金)	(公財) 全国法人会総連合	0	8,134,000	8,134,000	0	—
補 助 金 (県法連補助金)	(一社) 栃木県法人会連合会	0	717,200	717,200	0	—
その他補助金	関東信越税理士会佐野支部	0	30,000	30,000	0	—
合 計		0	8,881,200	8,881,200	0	—

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 (単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	8,881,200

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記 2. に記載のとおり。

2. 引当金の明細

財務諸表に対する注記 3. に記載のとおり。

財 産 目 録

令和 2年 3月 31日現在

公益社団法人 佐野 法 人 会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量 等	使用目的等	金 額
【流動資産】	現 金	手許保管	運転資金として	0
	預 金	普通預金 (市内7行 12支店)	運転資金として	2,882,398
【流動資産合計】				2,882,398
【固定資産】				
特定資産	車輛運搬具再取得積立資産	(定期預金) 足利銀行佐野支店	車輛運搬具の買換えに備えたもの	1,250,000
	備品再取得積立資産	(定期預金) 足利銀行佐野支店	什器備品の取得・買換えに備えたもの	200,000
	退職給付引当資産	(定期預金) 佐野信用金庫本店	職員に対する退職金支払に備えたもの	790,000
その他固定資産	構 築 物	広告塔 1台 (佐野市万町2774番地)		252,967
	車 輛 運 搬 具	乗用車 1台 (ホンダフィット)	(共用財産) うち、公益目的保有財産 72.2% その他の事業の用に供する財産 17.8% 法人の管理運営の用に供する財産 10%	1
	リサイクル預託金	乗用車 1台分 (ホンダフィット)	(共用財産) 車輛廃棄時のリサイクルに備えたもの。 うち、公益目的保有財産 72.2% その他の事業の用に供する財産 17.8% 法人の管理運営の用に供する財産 10%	10,810
	電 話 加 入 権	0283-22-8884 0283-21-2523	(共用財産) うち、公益目的保有財産 72.2% その他の事業の用に供する財産 17.8% 法人の管理運営の用に供する財産 10%	147,784
【固定資産合計】				2,651,562
資 産 合 計				5,533,960
【流動負債】	預 り 金	職員に関するもの	源泉税等	23,030
【流動負債合計】				23,030
【固定負債】	退職給付引当金	職員に関するもの	職員に対する退職金支払に備えたもの	790,000
【固定負債合計】				790,000
負 債 合 計				813,030